

授業科目 教育社会制度論II

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	スポ
後 藤 康 志		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】 価値観が多様化する現代社会において学校教育に求められる機能は複雑化している。このような複雑化した学校教育を支える社会制度について都道府県や市町村レベル、学校レベルにおいて検討する。学校教育目標達成の基盤となる校務運営、管理職・主任の職務、施設設備の管理運営については、既に教育社会制度論Ⅰでみてきた。この基礎を踏まえて、教育制度の法的根拠について事例を交えつつ論じる。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 日本国憲法と教育基本法の理念について知る。 2. 教育基本法の構成と条文について理解する。 3. 学校教育，教職員，教育行政に関する法的根拠について理解する。 4. 事例に基づき，児童の懲戒や体罰，教員の服務・勤務や学校管理について理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	日本国憲法と教育基本法			1.2	講義
2	学校教育法			3	講義
3	学校教育に関する諸法規			3	講義
4	教職員と教育行政に関する諸法規			3	講義
5	社会教育・児童福祉・人権に関する諸法規			4	講義
6	児童の懲戒と体罰			4	講義
7	教員の服務，研修，学校管理			4	講義
8	まとめ			4	講義
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		教育社会制度論Ⅰの教科書を共用			
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席，小テスト，期末テスト			【履修上の留意点】 Ⅰでは教育を巡る制度を理解し，Ⅱではその法的根拠について詳細に論じます。		